



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月1日

上場会社名 イー・ガーディアン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6050 URL <https://www.e-guardian.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高谷 康久
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 溝辺 裕 TEL 03-6205-8859
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	8,485	△6.6	1,284	△5.9	1,278	△8.0	802	△13.7
2023年9月期第3四半期	9,083	4.4	1,363	△22.1	1,388	△22.6	928	△30.8

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 812百万円 (△12.5%) 2023年9月期第3四半期 928百万円 (△31.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	69.92	—
2023年9月期第3四半期	92.66	—

(注) 「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定上、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	12,985	11,157	85.9
2023年9月期	9,112	7,386	81.0

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 11,157百万円 2023年9月期 7,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	26.00	26.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	31.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,503	△3.4	1,758	△1.2	1,751	△3.1	1,176	△4.4	102.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

「1株当たり当期純利益」の算定上、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期3Q	11,933,516株	2023年9月期	10,405,800株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	399,612株	2023年9月期	412,854株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期3Q	11,471,372株	2023年9月期3Q	10,025,652株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動等の正常化が進み、雇用・所得環境が改善していく中で、緩やかに回復しております。一方で、不安定な世界情勢の長期化を受けた物価上昇や世界的な金融引き締めに伴う影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く国内のインターネット関連市場では、動画視聴やEC（インターネット通販）サービス、Fintech関連サービスの拡大・成長傾向が継続しております。また、消費者の広告内容の真偽に対する注目が集まり、広告審査業務への需要も高まりを見せています。

今後もインターネットにおける技術革新はますます進み、様々なサービスが展開されていくものと予想されますが、IoT（※1）の進展によりあらゆるものがサイバー攻撃のリスクにさらされる中、その脅威は年々拡大しております。また、国や地方自治体のサイバーセキュリティ対策の強化に向けた動きが加速するとともに、サプライチェーンリスクなどを背景として、全ての企業・組織がその対策を行うことが急務となっております。

（※1）Internet of Things（モノのインターネット）の略称。建物、車、及び電子機器等の様々なモノをネットワークによりサーバーやクラウドサービスへ接続し、相互に情報交換する仕組み。

このような市場環境のもと、当社グループは経営理念「We Guard All」を掲げる総合ネットセキュリティ企業として、「AIと人のハイブリッド」を強みに、高品質かつ高効率のセキュリティワンストップサービスを提供してまいりました。

当第3四半期連結累計期間では、既存顧客の売上高の減少を吸収できず減収となったものの、EC・フリマ向けのカスタマーサポート、広告審査業務が伸長いたしました。また、深刻化しているインターネット上における詐欺広告や不適切画像などの問題に対して有効なAIシステム「ROKA Custom」（※2）を開発いたしました。サイバーセキュリティ事業では、脆弱性診断やWAF（※3）の拡販により大きく伸長いたしました。

さらに、採用及び教育を中心とした社内体制の強化やエンタープライズ系デジタルBPO領域の拡大に向けた営業活動などの取り組みを継続してまいりました。

株式会社チェンジホールディングス（以下「チェンジHD」といいます。）との協業に関する取り組みに関してもソーシャルサポート等の主力事業及びサイバーセキュリティ事業において、チェンジHDグループの既存外注業務の当社への移管、相互の顧客基盤を活用した共同提案を開始いたしました。

（※2）「ROKA Custom」は仮称、商標登録予定。

（※3）Web Application Firewallの略称。ウェブアプリケーションの脆弱性を悪用する攻撃を検出・防御し、ウェブサイトを保護するためのセキュリティ製品。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,485,828千円（前年同期比6.6%減）、営業利益は1,284,084千円（前年同期比5.9%減）、経常利益は1,278,112千円（前年同期比8.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は802,122千円（前年同期比13.7%減）となりました。

当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はありません。業務の種類別の業績は以下の通りであります。

① ソーシャルサポート

ソーシャルサポートは、ソーシャルWebサービス等の様々なインターネットサービスを対象に、投稿監視、カスタマーサポート及び風評調査等を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、既存顧客の売上高の減少を吸収できず減収となったものの、EC・フリマ向けのカスタマーサポートが伸長いたしました。また、Fintech関連サービスにおいて、本人確認や加盟店審査、監視業務の新規案件獲得が着実に進捗いたしました。

加えて、チェンジHDとの協業として、エンタープライズ系デジタルBPO領域の拡大に向け、既存顧客への深耕及び新規案件の獲得に取り組み、さらに、チェンジHDグループの既存外注業務の当社への移管を開始いたしました。

その結果、売上高は4,996,185千円（前年同期比4.4%減）となりました。

② ゲームサポート

ゲームサポートは、ソーシャルゲームを対象に、主にカスタマーサポート及びデバッグ業務等を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、引き続き海外ゲーム会社のローカライズ案件（言語翻訳や調整等の支援）からのクロスセル展開に注力いたしました。

一方で、国内ゲーム市場において引き続き大型のヒットタイトルに恵まれず、減収となりました。

その結果、売上高は1,211,760千円（前年同期比13.8%減）となりました。

③ アド・プロセス

アド・プロセスは、インターネット広告審査業務及び運用代行業務を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、EC・フリマ向けの広告審査業務が伸長いたしました。また、インフルエンサーマーケティング関連の需要を捉えた顧客開拓に注力し、新規案件の獲得に取り組みました。加えて、詐欺広告や不適切画像の検知に有効なAIシステム「ROKA Custom」を開発いたしました。しかし、既存顧客の売上高の減少を吸収できず、減収となりました。

その結果、売上高は1,058,712千円（前年同期比10.1%減）となりました。

④ サイバーセキュリティ

サイバーセキュリティは、主に脆弱性診断、WAF、セキュリティの経営課題を解決するコンサルティングサービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、脆弱性診断、WAFの拡販により、大きく伸長いたしました。また、クラウド型WAF「SiteGuard Cloud Edition」の拡販が着実に進捗いたしました。加えて、更なる成長のためにセキュリティエンジニアを中心とした採用、教育の強化やマーケティング施策を実施いたしました。さらに、チェンジHDとの共同提案等の取り組みに注力いたしました。

その結果、売上高は673,801千円（前年同期比13.1%増）となりました。

⑤ その他

主にハードウェアに対するデバッグ業務を提供しております。

完全子会社であるEGテストサービス株式会社が、長年のノウハウと信頼・実績を強みとして新規開拓に努めましたが、減収となりました。

その結果、売上高は545,368千円（前年同期比19.3%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、11,435,068千円となり、前連結会計年度末における流動資産7,404,023千円に対し、4,031,045千円の増加（前連結会計年度末比54.4%増）となりました。

これは主に、現金及び預金が第三者割当増資により4,263,628千円増加した一方、売掛金が165,733千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、1,550,601千円となり、前連結会計年度末における固定資産1,708,932千円に対し、158,330千円の減少（前連結会計年度末比9.3%減）となりました。

これは主に有形固定資産が55,110千円減少、のれんが72,190千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、12,985,670千円（前連結会計年度末比42.5%増）となりました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,828,647千円となり、前連結会計年度末における負債1,726,791千円に対し、101,856千円の増加（前連結会計年度末比5.9%増）となりました。

これは主に、未払法人税等が212,287千円増加した一方、未払消費税等が98,253千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、11,157,022千円となり、前連結会計年度末における純資産7,386,163千円に対し、3,770,858千円の増加（前連結会計年度末比51.1%増）となりました。

これは主に、剰余金の配当264,802千円を実施した一方、第三者割当増資による新株式の発行に伴い資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,603,337千円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益802,122千円を計上したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月7日の「第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,749,760	10,013,388
売掛金	1,430,711	1,264,977
仕掛品	9,827	18,155
その他	214,474	138,918
貸倒引当金	△751	△372
流動資産合計	7,404,023	11,435,068
固定資産		
有形固定資産	639,528	584,418
無形固定資産		
のれん	385,015	312,825
ソフトウェア	32,762	45,560
その他	126,137	94,681
無形固定資産合計	543,916	453,067
投資その他の資産		
敷金及び保証金	411,433	405,379
その他	114,054	107,737
投資その他の資産合計	525,487	513,116
固定資産合計	1,708,932	1,550,601
資産合計	9,112,955	12,985,670
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,832	3,803
未払金	811,761	821,690
未払費用	8,192	6,624
未払法人税等	78,605	290,892
未払消費税等	241,508	143,254
賞与引当金	48,974	44,277
その他	221,998	221,515
流動負債合計	1,415,872	1,532,058
固定負債		
役員株式給付引当金	149,958	177,390
長期預り保証金	61,675	50,089
その他	99,285	69,109
固定負債合計	310,918	296,589
負債合計	1,726,791	1,828,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	364,280	1,967,618
資本剰余金	384,454	1,989,634
利益剰余金	7,332,787	7,870,107
自己株式	△729,300	△714,695
株主資本合計	7,352,222	11,112,665
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	33,941	44,356
その他の包括利益累計額合計	33,941	44,356
純資産合計	7,386,163	11,157,022
負債純資産合計	9,112,955	12,985,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	9,083,041	8,485,828
売上原価	6,535,290	5,995,067
売上総利益	2,547,751	2,490,761
販売費及び一般管理費	1,183,858	1,206,676
営業利益	1,363,892	1,284,084
営業外収益		
補助金収入	20,551	10,553
その他	8,783	6,277
営業外収益合計	29,334	16,830
営業外費用		
支払手数料	179	14,109
為替差損	4,009	7,525
その他	408	1,169
営業外費用合計	4,596	22,803
経常利益	1,388,630	1,278,112
特別利益		
貸倒引当金戻入額	188	—
特別利益合計	188	—
特別損失		
固定資産除却損	1,614	9,046
訴訟関連費用	10,507	—
資本業務提携・増資関連費用	—	57,960
特別損失合計	12,121	67,007
税金等調整前四半期純利益	1,376,697	1,211,104
法人税、住民税及び事業税	360,530	434,741
法人税等調整額	87,193	△25,759
法人税等合計	447,724	408,981
四半期純利益	928,973	802,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	928,973	802,122

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	928,973	802,122
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△140	10,415
その他の包括利益合計	△140	10,415
四半期包括利益	928,832	812,538
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	928,832	812,538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月2日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月11日付で、株式会社チェンジホールディングスから第三者割当増資の払込を受け、資本金が1,603,337千円、資本準備金が1,603,337千円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,967,618千円、資本剰余金が1,989,634千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額及びその他償却額は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	73,526千円	71,737千円
のれんの償却額	72,190千円	72,190千円
その他償却額	31,456千円	31,456千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、インターネットセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。